

ソーシャルチャレンジバレーへの挑戦

～「子ども×若者×大人×企業チャレンジ」による持続可能なまちづくり～



第2次雲南市総合計画・総合戦略 ～『人口の社会増』への挑戦～

【重点戦略1】 子育て世代の流出抑制と転入増を図る「定住基盤の整備」

- 子育て環境の充実
- 仕事への支援
- 住まい施策の強化
- 移住・定住の促進



「UNNAN子育て応援会議」



「ママの働き方セミナー」

【重点戦略2】 地域課題解決にチャレンジする「人材の育成・確保」

「子ども×若者×大人×企業チャレンジ」の連鎖による持続可能なまちづくり

将来を担う人材を育む
子どもチャレンジ



子どもたちの主体性を育む
「中高生の！幸雲南塾」

地域の未来をつくる
若者チャレンジ



若手人材を掘起しネットワーク
する「幸雲南塾（大人版）」

地域自ら地域をつくる
大人チャレンジ



地域住民で運営する商店
「はたマーケット」

地域と企業との協働
企業チャレンジ



ラストワンマイルの課題解決
「グリーンスローモビリティ」

「人口の社会増」と「課題解決先進地」へ

「人口減少の克服」と「成長力の確保」

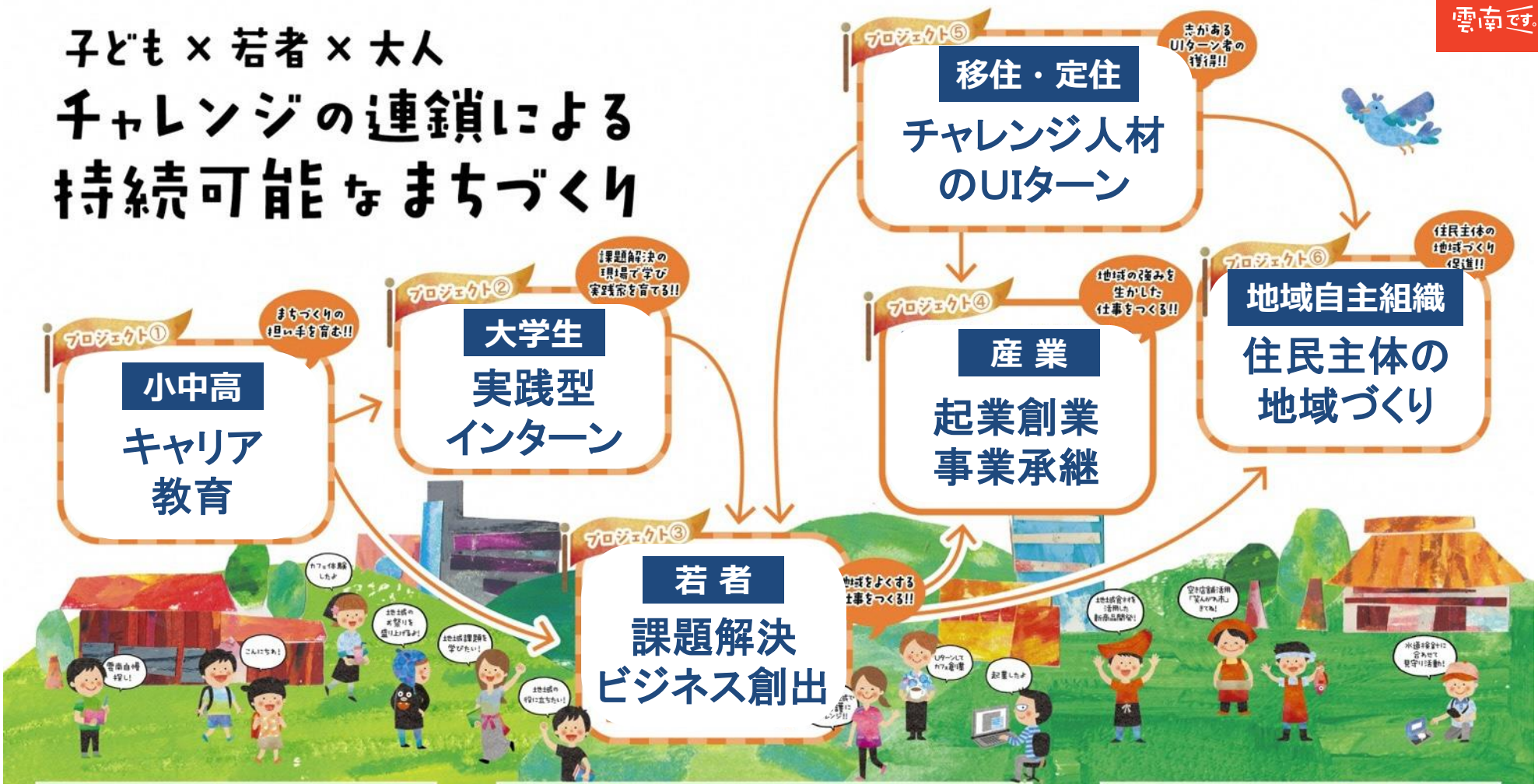
なぜ、チャレンジが必要だったか

地域の課題を、

子どもから大人まで“総働”で解決



子ども × 若者 × 大人 チャレンジの連鎖による 持続可能なまちづくり



子どもチャレンジ × 若者チャレンジ × 大人チャレンジ

主な取り組み



プロジェクト①
高校生が“やりたいこと”を実行する「マイプロジェクト」
地域をよくしながら、自分も楽しめる高校生によるプロジェクト



プロジェクト②
9大学から23名の学生・教員が地域に入り込みフィールドワーク



プロジェクト③
中山間地域での訪問看護のビジネスモデル化
若手看護師3名が1ターンし訪問事業所を開設



プロジェクト④
IT企業のサテライトオフィスを誘致
農業や酒造分野のシステム開発など3年間で30人の雇用地を見込む



プロジェクト⑤
商店街の空き家を「シェアオフィス」へ
5月にオープンし、2階の固定席には7人（団体）が入居し、起業活動に取り組む



プロジェクト⑥
地域で運営する「はたマーケット」
地区内唯一の小売店の継承を受け、交流センター内に「商店」を開設

なぜ、チャレンジが必要だったか

未来を切り拓く

“リーダー人材”の育成



雲南市スペシャルチャレンジ制度

意欲ある子ども、若者にチャレンジ資金を提供


スペチャレサポーター


 応援者

 企業など

ふるさと納税

寄附

 雲南市

 雲南スペシャルチャレンジ事業

チャレンジ資金・サポート

 JUNIOR

中高生

スペチャレ・ジュニア



チャレンジ精神を養う
国内・海外研修

 YOUTH

大学生

スペチャレ・ユース



徹底的に視野を広げる
海外留学・インターン

 HOPE

若者

スペチャレ・ホープ



地域に必要な仕事を生み出す
起業・創業



UNNAN
SPECIAL★
CHALLENGE
雲南スペシャルチャレンジ

雲南の未来をひらく
特別なチャレンジ、
「スペチャレ」。



5年間の
チャレンジ数

2018 → 2022

ジュニア
中高生

94

プロジェクト

ユース
大学生

17

プロジェクト

ホープ
起業支援

14

事業

雲南市チャレンジ推進条例

2019年4月、「**市民のチャレンジを応援する条例**」を制定

(前文)

私たちが暮らす雲南市では、子どもから大人まで地域課題の解決や新たな価値の創造を積極的に進めています。この取組をチャレンジと称し、市内外からチャレンジへの参画を推進できるまちになるよう努力をし、課題に立ち向かいます。

(市民の権利)

第3条 市民は、チャレンジに取り組む権利を有します。

(市長の責務)

第4条 市長は、雲南市におけるチャレンジの取組を理解し、必要な支援に努めなければなりません。

なぜ、チャレンジが必要だったか

チャレンジャーが育ち合う
“生態系”をつくる



